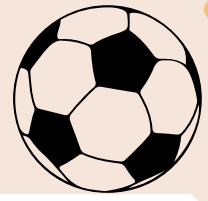


# 廿日市スタイル



# 「ぶちかつ！はつかいち」



## 概要

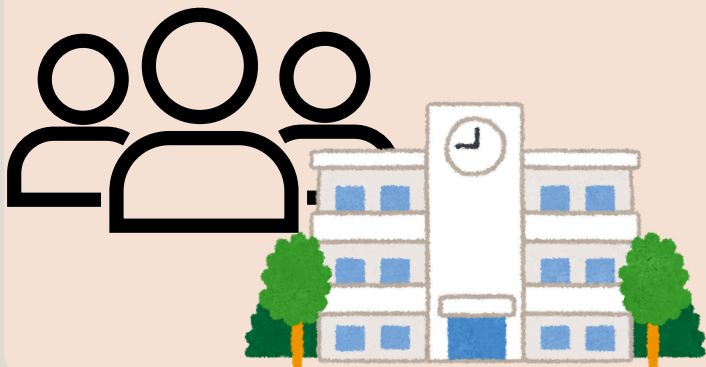
中学校の部活動の地域展開に向け、中学生やこれから中学生になる子どもたち及び保護者の方々と  
いった当事者の声を聞き、令和7年9月に策定を予定する「部活動の地域展開の推進方針」の反映に  
向けて活動します。

## 目的

近年、部活動の地域移行が徐々に進む中  
で、学校だけで部活動を支えることが難しく  
なっています。

一方で、地域には部活動を支えたいという  
思いを持つ大人や団体がいるものの、  
情報の不足やつながりの少なさから十分に  
活かされていないという現状もあります。

そこで私たちは、学校・地域・行政が  
連携し、子どもたちの部活動を地域全体で  
支える地域づくりの土台を形成すること  
を目的として、本活動に取り組みました。



## START

### 6月：キックオフミーティング 七尾中学校インタビュー



七尾中学校で活動中の部活動へ、メンバーの2名が  
訪問し、インタビューを行いました。  
「部活動の地域移行について、先生方や生徒の  
皆さんがどのように感じているのか」  
「地域の方々やこれまで関わりのなかった人たちと接  
する機会が増えることについてどう思うか」  
などの意見を直接うかがわせていただきました。

### 7~9月： アンケート案の作成

廿日市市に住んでいる小学5・6年生、  
中学生、その保護者の方に送る  
部活動の地域移行に関するアンケート  
案を作成しました。



このロゴには、「部活動を学校だけでなく、  
地域皆で支えたい」という、プロジェクトを  
通して改めて感じた思いを込めています。

### 10月：TOPPAN株式会社様と Zoomミーティング

TOPPAN株式会社様は、廿日市市の地域展開に関わっておられ、  
アンケート案と一緒に検討しました。

### 12月：TUTTI様へインタビュー

TUTTI様は、廿日市市の中学生が、地域で吹奏楽の活動ができるよう  
教育委員会や学校と連携のうえ、活動している団体です。



### 1月：ロゴマークの提案

## 学んだこと

- ・相手の立場に立つことの大切さ
- ・言葉の選び方や伝え方で、受け取られ方が大きく変わること
- ・話し合いを重ねることで、より良い案が生まれること

## 今後どう活かしていくか

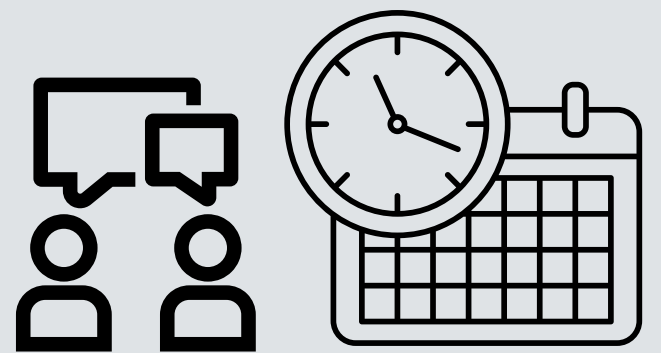
今回の活動で得た「話を聞く力」や  
「多方面と連携する経験」を、  
今後の大学生活や地域活動、  
将来の進路選択にも活かしていきたい  
と考えています。

## 反省点

- ・話し合いや準備に時間がかかってしまった。
- ・スケジュール管理が十分にできなかった。
- ・もっと早い段階で相談できた部分もあった。

## 感想

最初は分からないことだらけでしたが、実際に地域の方や行政の方と  
関わることで、学ぶことがとても多い活動でした。  
自分たちの考えが形になり、誰かの役に立つ可能性があることに  
やりがいを感じました。



## まとめ

本活動を通して、部活動を支えるためには学校だけでなく、地域や行政との連携が欠かせないことを実感しました。  
また、実際に話し合いやアンケートを行うことで、課題を知るだけでなく、解決に向けて行動する大切さを学びました。  
今回の経験を今後の学びや地域との関わりに活かし、さらに成長していきたいと考えています。